

静岡県上海事務所改修工事提案依頼書

1 概要

(1) 概要・目的

静岡県上海事務所の執務スペース縮小のため、現オフィスの一部を新オフィスに改修し、一部を現状回復して返還する。

(2) 業務内容

- ① 2小間 (66.92 m²) のオフィス改修に係る設計、内装工事
- ② 1小間 (33.46 m²) の現状復旧工事
- ③ 必要備品の調達 (品目は別紙1参照)
- ④ 不要備品の廃棄 (品目は別紙1参照)
- ⑤ 引越作業2回 (同ビル同フロア内の仮オフィスに移転後、工事完了後に新オフィスに再移転する、品目は別紙1参照)
- ⑥ 上記作業に係る政府機関及び入居ビル管理会社との連絡調整等

(3) 移転元概要

住所：国際貿易中心 26階 2611室 (延安西路 2201号)

面積：100.38 m²

(4) 移転先概要

住所：同上

面積：66.92 m²

2 書類提出要項

(1) 提出期限

2025年9月15日(月)

(2) 提出書類

- ① 見積書 (記載内容は別紙2を参照し、適宜内容を追加)
- ② 平面レイアウト図、立面イメージ図
- ③ 会社概要が確認できる資料
- ④ 施工実績 (別紙3)、その他参考となる資料

※内装工事、什器備品を担当する複数社による提案も可能だが、代表となる1社が資料・見積書の提出を行うこと

(3) 提出方法

- ① サイズ A4サイズ・縦横いずれも可
- ② 形式 PDFデータ
- ③ 言語 日本語または中国語 (簡体字)
- ④ 送信先 静岡県上海事務所 石川宛 (Email : ilfjs@shizuokash.com)

※会社概要資料・参考資料は現物可 (サイズ不問)

(4) その他

提案書の作成に要する経費は、静岡県上海事務所は負担しない。

3 選定結果

(1) 選定結果

- ・ 9月29日(月)を目途に各社にメール、WeChat等で結果を通知する。
- ・ 選定された事業者と内装等の詳細を協議の上、契約を締結する。
- ・ 事業者選定に係る審査の過程は公開しない。

(2) 選定後のスケジュール

- ・ 10月中旬頃 内装・デザイン協議開始
- ・ 11月中下旬頃 工事契約
- ・ 12月～1月頃 改修工事・現状復旧工事
- ・ 2月頃 検収

4 契約条件など

(1) 支払条件

① 支払時期

発注者と受注者の協議により決定する。

② 支払方法

中国大陸において中国元で銀行振込を行う。

(2) 守秘義務

本業務を通じて得た情報は、発注者の許可なく第三者に開示できない。

5 デザイン・見積作成の要件

(1) 全体概要

- ・ 執務室、会議室、倉庫を設置する
- ・ 壁面は塗装とする
- ・ 床にはカーペットを敷設する
- ・ 窓にはブラインドを設置する
- ・ 明るく落ち着いた色調で統一する
- ・ 天井、照明、消防設備等は既存設備に問題なければ更新不要である
- ・ 塗料、接着剤は匂いの少なく、エコレベルの高い(アレルギー等の起こりにくい)資材を使用することとし、使用する品名を明示する
- ・ 木造製品、机、椅子は匂いの少なく、エコレベルの高い(アレルギー等の起こりにくい)備品を配置することとし、使用する品名を明示する

(2) 執務室

- ・ 個人のデスク及び椅子を3セット配置する

- ・デスクは奥行き 60cm、幅 180～200cm 程度のスペースを確保することが望ましい。なおデスク形状は各社の提案による
- ・別紙 1 の配置予定品目が設置可能なスペースを確保する。

(3) 会議室

- ・会議机 1 卓に 8 名が着席できる広さを確保する
- ・会議机に HDMI ケーブルの挿入口を設置し、壁面の 65 インチのモニターと接続を可能とする

(4) 倉庫

- ・現在の倉庫と同程度の収納力を確保する
- ・執務室との仕切りは、パテーションの設置等、簡素なつくりとする

(5) 玄関

- ・入口はガラス扉及び電子錠を設置する
- ・正面に団体名を掲示し、静岡県らしさを感じるデザインとする

(6) その他

- ・現地確認の上、現行備品の継続使用による経費縮減案を歓迎する
- ・執務環境の向上、静岡県らしさを感じさせる独自の提案を歓迎する
- ・別添見積書のフォーマットを参照し、工事に要する各経費を明示する
- ・品質保証期間を記載する
- ・施工後にメンテナンスが必要になるものは、頻度や金額を記載する
- ・電気・通信・消防・各種検査など改修工事に必要な経費を全て盛り込む
- ・本工事に係る契約は、静岡県の予算確保の状況等に応じて延期・中止となる可能性がある